



Nature Service

報道関係者各位
プレスリリース

2017年7月3日
特定非営利活動法人Nature Service

自然をテーマとした映像アーカイブの無償提供サービス「NSA」 7月10日より特定非営利活動法人Nature Serviceが開始

特定非営利活動法人Nature Service（所在地: 埼玉県坂戸市。読み：ネイチャーサービス。以下、「Nature Service」）は、日本各地をドローン（カメラ付き無人航空機）で空撮した自然の映像（画像および映像）の無償提供を2017年7月10日（月）より始める。映像はウェブサイト「Nature Service Archives」 (<http://archives.natureservice.jp/>)（読み：ネイチャーサービスアーカイブス。以下、「NSA」）よりダウンロードが可能。また、地方自治体等を対象に自然スポットを無料で撮影する「NSA無料撮影プログラム」を同日より開始する。

Nature Serviceは「自然に入ることをもっと自然に」というビジョンの下に2013年に設立。美しい自然の素晴らしさを広く世の中に普及するため、2015年から、伊豆諸島や長野、北海道、青森など、13地域の映像を撮りためてきた。これまでテレビ等の依頼に応じて、映像を提供してきたが、より多くの方に利用いただけるよう、公開することにした。

公開にあたり、ウェブサイト「Nature Service Archives」 (<http://archives.natureservice.jp/>) を開設。利用希望者は、利用目的等を申請することで、営利・非営利目的を問わず、誰でも自由にダウンロードして無償で使うことができる。

また、Nature Serviceでは、新たな自然体験を創出する一環として、「NSA無料撮影プログラム」を始める。地方自治体や企業の要請で、特徴的な自然景観をドローンで撮影して、地方自治体の広報や企業のCSR活動を支援していく。交通費などの実費は、要請側が持つ必要があるが、撮影費は無料としている。

Nature Service共同代表理事の赤堀哲也は「これまで蓄積してきた空撮映像をアーカイブ化、無償提供を行うことによって、より多くの方が自然の魅力を見直すきっかけになれば嬉しい。今後も、NSAを通じて日本全国の美しい自然の魅力を発信し、自然観光資源を日本人だけでなく訪日外国人観光客の誘致に活用してもらいたい。」と語っている。

Nature Serviceは新たな自然体験を創出するきっかけづくりの一環として、地方自治体の支援事業も行っている。現在、「無料撮影プログラム」の提供を行っており、地方自治体など行政の広報や企業のCSR活動において、特徴的な自然の魅力をアピールするための撮影協力費は無料としている。

現在、Nature Serviceの所有する空撮用の機材はDJI社INSPIRE 2で、カメラはZenmuse X5Sを搭載しており、5.2KのRAW映像の撮影までを行うことが可能である。今後は、日本国内に限らず自然国立公園が発達しているアイスランドなど、世界中の自然をアーカイブ化していく他、水中ドローンも導入し、水陸両方の自然をアーカイブ化していく計画だ。なお、Nature Serviceは企業に対して撮影機材などの協力支援も募集している。

【NSAについて】

URL: <http://archives.natureservice.jp/>

2017年7月10日（月）よりアーカイブ利用の受付を開始する。自然をテーマにした映像の無料アーカイブ。現在、東日本を中心に、北は北海道釧路から南は東京都青ヶ島まで、全13箇所の映像を公開。利用目的などを申請すれば、ダウンロードでき、無料で利用できる。申込の受付は7月4日（火）から。

提供画像/映像

撮影機材: DJI社INSPIRE 2

カメラ: Zenmuse X5S

撮影者: Nature Service

アーカイブ地域: 13か所

御蔵島（東京）、式根島（東京）、軽井沢（長野）、新島（東京）、神津島（東京）、利島（東京）、八丈島（東京）、三宅島（東京）、青ヶ島（東京）、大島（東京）、釧路町（北海道）、白神山地（青森）、信濃町（長野）

映像提供実績: これまで地上波・BS・オンデマンド放送などといった国内のテレビ放送だけでなく、海外はシンガポールのテレビ番組にも映像資料を提供した実績がある。

利用方法: ウェブサイトより利用目的等を記載して申請のこと。

利用に際してのお願い: 「Nature Service」提供であることを映像使用箇所にご記載下さい。

【無料撮影プログラムについて】

期間: 2017年7月10日（月）より受付。申込受付は7月4日（火）より可能。

募集箇所: 5地域（2017年度）

撮影費用（人件費、機材費用を含む）: 無料

撮影費用（人件費、機材費用を含む）: 無料

著作権: このプログラムで撮影した映像は、NSAに提供いただきますが、著作権フリーで利用できます。

条件: 撮影前の事前審査（特徴的かつ魅力のある自然を対象とした撮影であること、など）撮影に係る（前日の移動を含む）飲食費・交通費・宿泊費は実費を負担する必要があります。また、撮影に際して企画や編集が伴う場合にはその部分は有償となる場合があります。

【Nature Serviceについて】

Web: <http://natureservice.jp/>

Nature Serviceは、2013年に「自然に入ることを、もっと自然に」をミッションに設立。「よそ者の視点」から地方に眠る自然体験創出のきっかけを発掘している。自社メディア「NATURES.」では200以上の自然体験関連の記事を公開しており、人が自然に入る機会を増やす試みを続けている。伊豆諸島全島をドローンで撮影制覇する企画を自社メディア「NATURES.」で発信したり、長野県信濃町やすらぎの森オートキャンプ場の再生事業を行っている。

【活動の沿革】

2011年10月 設立

2013年 1月 特定非営利活動法人格を取得

2013年 5月 みどりの感謝祭 出展

2013年 9月 WILD NIGHT CAMPING PARTY 2013 主催

2014年10月 WORLD TRAVELERS 2014 タンザニア
2014年 5月 みどりの感謝祭 2014 出展
2014年 9月 WILD NIGHT CAMPING PARTY 2014 主催
2015年 5月 みどりの感謝祭 2015 出展
2015年 8月 自社メディア「NATURES.」の公開
2016年 3月 SATOYAMA SATOUMI へ行こう2016 出展
2016年 5月 長野県信濃町やすらぎの森オートキャンプ場 再生事業スタート
2016年 7月 Nature Service × Cosmopolis Tokyo 都内イベント主催
2016年 9月 Wild Night Camping Party 主催
2016年11月 脳波測定による、自然体験が寄与する企業経営課題解決への実証実験 開始
2017年 3月 SATOYAMA SATOUMI へ行こう2017 出展
2017年 4月 長野県信濃町やすらぎの森オートキャンプ場が、
キャンプ場検索・予約サイト「なっぷ」で、長野県内アクセスランキング1位を獲得
2017年6月 伊豆諸島全島制覇達成
2017年7月 新サービスNature Service Archives発表

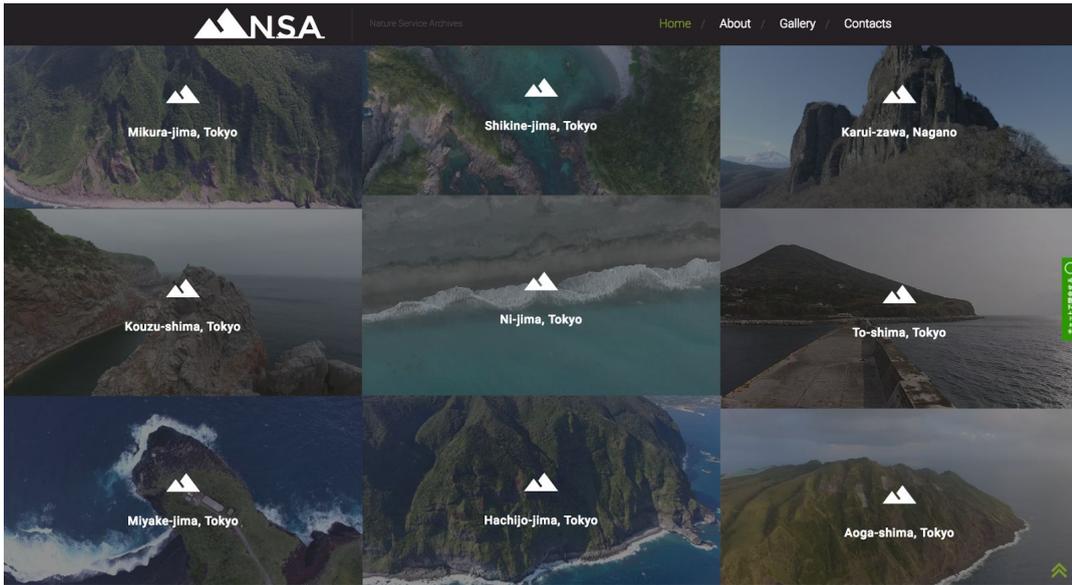
本リリースのお問い合わせ

特定非営利活動法人Nature Service

〒350-0242 埼玉県坂戸市厚川126番地1

Tel: 049-287-8807 Mail: office@natureservice.jp

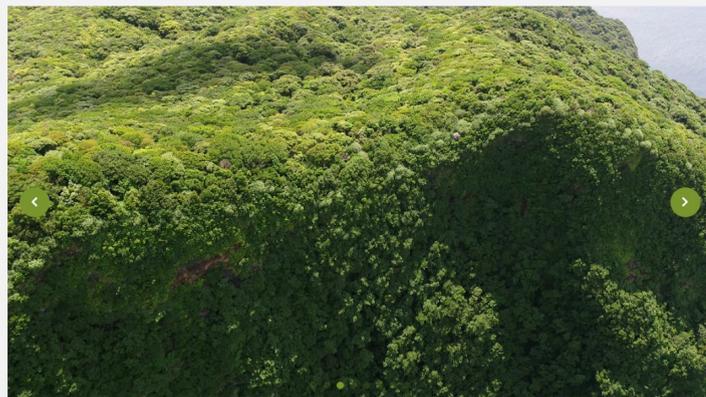
担当: 野尻 竜也



Aoga-shima, Tokyo

📅 08 3月, 2017 No comments

東京都青ヶ島は伊豆諸島のうち最も南で、これは本土諸島の有人島としても最南端に位置する。また、最も人口の少ない地方自治体でもある。
Aogashima island, Tokyo is the most southern island among Honshu islands. The village has the smallest population as a local government in Japan.



Mikura-jima, Tokyo